

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第9号

授業参観、学級懇談会、 伊倉っ子プロジェクト会議 ——7月1日

本年度第1回の伊倉っ子プロジェクト会議を学級懇談会の時間帯に行いました。内容は、①本年度の学校経営方針説明及び承認、②4月から6月までの教育活動についての報告(写真)、③学校運営協議会への再編計画説明、④会長と副会長の選出です。



伊倉っ子プロジェクト会議は、平成26年度に設立されています。その目的は、伊倉小学校の教育活動を支えてくださる学校評議員、いじめ防止基本方針検討委員の皆様が伊倉小学校の教育活動について説明し、理解していただくとともに、学校の状況等についてご意見をいただくことを通して、伊倉小学校の活性化を図るとされています。伊倉っ子プロジェクト会議は設立当時、地域住民や保護者が学校運営や教育活動について協議し意見を述べる合議体として熊本版コミュニティ・スクールの形で始まったものです。

玉名市内の小中学校は令和3年度からすべて学校運営協議会を設置した学校(いわゆるコミュニティ・スクール)となりました。玉名市学校運営協議会規則に基づいた伊倉小学校学校運営協議会規則を施行していくことで、保護者や地域住民等が

「当事者」として学校運営に参画し、目指すべき目標を共有し、その目標達成のための十分な協議をした上で、学校と地域が連携・協働して対処することに学校運営協議会設置の意義があります。

伊倉っ子プロジェクト会議設立の趣旨や経緯を踏まえながらも一部改正された社会教育法に基づき、地域学校協働活動と一体的に進めていくことが求められています。本校ではこれに加え、教育活動の主体である児童の地域貢献をも目指し、取組を進めていきたいと考えています。

本年度の伊倉っ子プロジェクト会議の委員さんを以下に紹介します(敬称略)。

1	徳山信孝(学校運営協議会委員)
2	村上ミチ子(学校運営協議会委員)
3	浦田浩秋(学校運営協議会委員)
4	松本重美(学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員)
5	松井さやか(学校運営協議会委員、主任児童委員)
6	吉田英輝(学校運営協議会委員、PTA会長)
7	元田充洋(元学校評議員)
8	田畑久吉(老人会会長)
9	平嶋知典(伊倉ふれあいセンター所長)
10	津崎健(警察ボランティア連絡協議会)
11	関孝文(区長会長)
12	池田孝子(更生保護女性会会長、学校支援ボランティア代表)

規則による委員の互選で会長を徳山さん、副会長を松井さんに務めていただくことに決まりました。なお、本校では教頭が事務局と地域学校協働担当を務めます。

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索